

かんきょう観察会報告No.147
活動グループ名：板橋区の蝶を調査する会

観察日時：2022年5月22(日)

観察地域：板橋区立美術館周辺、都立赤塚公園赤塚城址周辺、板橋区立赤塚植物園及び万葉薬用園

参加者：浅原・柏原・神山・川口・児嶋・小林・坂本・荘司・佐藤・塩田・長澤・宮崎・山下・山田・
米澤・渡邊

当日の天気：曇り後晴れ

観察結果

アゲハチョウ科

- ①アオスジアゲハ
- ②アゲハ
- ③カラスアゲハ
- ④キアゲハ
- ⑤クロアゲハ

シジミチョウ科

- ①アカシジミ
- ②ベニシジミ
- ③ヤマトシジミ

シロチョウ科

- ①キタキチョウ
- ②ツマキチョウ
- ③モンシロチョウ

セセリチョウ科

- ①イチモンジセセリ

タテハチョウ科

- ①アカボシゴマダラ
- ②ゴマダラチョウ
- ③コムスジ
- ④サトキマダラヒカゲ
- ⑤ツマグロヒョウモン
- ⑥テングチョウ
- ⑦ヒメアカタテハ
- ⑧ヒメジャノメ

観察概要

5月の定例観察会は、エコポリスセンターから「板橋区の蝶を調査する会」が実施委託を受けた、「板橋の春の蝶観察会」で実施したことを定例観察会とし、その観察結果を報告することとしました。観察会は4班編成で実施しましたが、観察概要につきましては1班の内容を中心に記載しました。

朝8時からのアカシジミ観察会において、トンボ池にあるミズキの上にアカシジミを観察しました。エコポリス挨拶・4班の編成後、観察をスタートし、美術館周辺の観察を行いました。ここでは、アオスジアゲハ・クロアゲハ・モンシロチョウ・ヤマトシジミ・アカボシゴマダラ・ヒメジャノメが観察出来ました。

ここから、バッタ広場の崖下と郷土資料館の間を観察しながらバッタ広場に向かいました。この間、アゲハ・キアゲハ・クロアゲハ・キタキチョウ・モンシロチョウ・ヤマトシジミ・アカボシゴマダラ・コムスジ・ヒメジャノメを観察しました。

バッタ広場では、アオスジアゲハ・モンシロチョウ・アカシジミ・アカボシゴマダラ・サトキマダラヒカゲ・テングチョウ・ヒメジャノメを観察しました。その後、近くの梅林方面に移動しました。ここで、カラ

スアゲハ・クロアゲハ・モンシロチョウ・ヤマトシジミ・アカボシゴマダラ又はゴマダラチョウの卵・ツマ
グロヒョウモンを観察しました。

赤塚植物園に移動し、アゲハ・クロアゲハ・キタキチョウ・モンシロチョウ・アカシジミ・アカボシゴマ
ダラ・コムスジ・ヒメジャノメが観察出来ました。お隣の万葉薬用園では、アゲハ・クロアゲハ・モンシロ
チョウ・ヒメジャノメを観察しました。

ここまで1班では、15種の蝶を観察しましたが、他の班ではツマキチョウの幼虫・ゴマダラチョウ・ベ
ニシジミ・イチモンジセセリが観察されていて、全班の合計は19種となりました。

なお、解散後に農業園でヒメアカタテハを観察し合計20種の観察結果でした。

2022年5月22日(日) 蝶観察写真



ツマキチョウ (幼虫)



クロアゲハ♀表



アカボシゴマダラ又はゴマダラチョウの卵



コムスジ



サトキマダラヒカゲ



ツマグロヒョウモン♂



テングチョウ



ヒメアカタテハ



ヒメジャノメ



アカシジミ

- ☆1、4月23日に荒川陸上競技上やや上流で、ギンイチモンジセセリの確認報告がありました。
- ☆2、5月19日、荒川笹目橋周辺でアサマイチモンジの成虫、卵の確認報告がありました。
- ☆3、5月24日、荒川笹目橋周辺でダイミョウセセリの成虫の確認報告がありました。
- ☆4、5月26日、光が丘公園周辺でホシミスジの確認報告がありました。